

留萌
観光・感動
物語

くつろぎの空間
『オートキャンプフェスティバル in るもい』

新たな初夏のイベント

留萌は海や山がすぐそばにあり、アウトドアを楽しむと多くの観光客がやってきます。

黄金岬、ゴールデンビーチるもい、神居岩の各キャンプ場を利用される方も多いでしょう。

ゴールデンビーチるもいでは、2年前から『オートキャンプフェスティバル in るもい』が開催され、今年は6月23日、24日の両日、全道から130組を超える参加がありました。

キャンパーなら誰でも参加できる仕組みは留萌だけの独自企画で、参加者達は思い思いに留萌の初夏を楽しみました。

実行委員長を務めるのは、市内で自動車修理工場を営む宮下泰裕さん。

初開催から企画、運営、おもてなしに至るまでを取り仕切ってきました。自身もワンボックスカーを改造した手づくりのキャンピングカーで、オートキャンプを楽しんでいます。

浜辺で過ごす一日

キャンパーの利便性に配慮しつつ、ゆったりとビーチで過ごせる日程の組み方が、くつろぎの空間につながり、リピーターも増えています。

宮下さんが考える留萌観光の魅力は『食』。その豊かさ、新鮮さが留萌らしさです。参加者の中には大懇親会で提供するウニ、ホタテ、エビなどの魚介類の浜焼きが目当ての方もいます。

大きな夕陽が水平線に沈む中、300人以上の参加者が杯を酌み交わし、留萌の新鮮な食材に舌つづみを打つ。日常を離れて家族、友人達と過ごした一日がゆつくりと終わりを告げます。

「参加者の笑顔を見ると、疲れも吹き飛びます」と宮下さん。

スタッフの緊張の一日は、この瞬間、喜びに変わります。

来年もたくさんの方の笑顔に出会える、予感とともに。



大懇親会での抽選会風景。宮下実行委員長と抽選を楽しむ子ども達。



潮風に吹かれながらの語らいの時間。愛車の話題か、それともキャンプでの思い出話か。

オートキャンプフェスティバル
in るもい2012

6月23日、24日開催
(今年は終了)

参加料：1台 2,000円
大人：1名 3,000円
小中高生：1名 1,000円
幼児以下 無料
問合せ NPO法人留萌観光協会
☎ 43-6817